

ファーストペイジン通信

第26号
発行日
令和4年10月31日（月）
発行人
八王子実践中学校
中学部長 石川敦史

日本地質学発祥の地を訪れ、ジオパークを肌で感じる1日となりました。特に、ライン下りでは、空の青、木々の緑、透き通った水に囲まれながら、長瀬の自然を満喫しました。

特急ラビュー



午前8時20分西武線所沢駅に集合。8:54発特急ラビューに乗って向かいました。

車両の床から天井までの車窓から、緑、赤、黄で彩られた山々の景色を楽しみながら、西武秩父駅まで1時間の旅をしました。



秩父神社

駅前広場で出発式をし、歩いて15分の秩父神社に詣で、水みくじや左甚五郎作の浮彫を楽しみました。400年以上の歴史的な建物や境内に、地域の人々の神社を敬う熱い気持ちを感じることができました。

・秩父神社



・秩父市馬場町にあり。
「山・鉢・屋台行事」の
1つとして、ユネスコ無形
文化遺産に登録されて
いる。

埼玉県立自然の博物館見学、ライン下り、宝登山神社参拝、天然氷のかき氷に舌鼓を打つ班もありました。

そして、翌日、たったの1時間で各班のプレゼン原稿、資料を作成し、2限目には発表を行つたのです。以前なら、2時間かかったことが、今は半分の時間でできるようになりました。

生徒の皆さんの発表から、皆様も長瀬を楽しんでください。



秩父神社にて

埼玉県立自然の博物館

3年と1年合同班からの発表です。2億5千万年前の海の様子やたくさんの恐竜の化石を見ることができました。



2年生からは岩石の研究発表です。まずはクリソタイル（石綿）。江戸時代、平賀源内が不燃布をこの鉱石から織りました。



クリソタイル(石綿)

結晶片岩の研究

薄い岩の層が幾重にも重なっているように見えます。地中20～30kmの深いところで高い圧力を受け押しつぶされてできたからです。岩畳はこの岩石でできています。

含まれる鉱物によつて色が違います。緑・黒・紅色などがあります。岩畳→



長瀬ライン下り

1年生が発表してくれました。

大正4年（1915年）に開業し、大正12年春から秩父鉄道直営になりました。100年以上も行われている事業です。



熟練した技術をもつ船頭さん2名で運行されます。船尾で櫓をあやつる技術を完璧にマスターした人でないと、船首で舵を取れないそうです。